

1 議 題

(1) 令和2年度富里市保健事業報告について

意見	市の考え方・回答
・コロナ禍で各事業の運営が難しい状況と思いましたが、予想以上の実績となったと思います。 ・健康診断事後指導、保健推進員活動等訪問指導について、コロナ感染症のなかでの実施の検討はされたのか。 ・コロナ対応お疲れ様でした。	・事後指導等については、感染対策を講じた上で実施しました。 緊急事態宣言の際は、電話による指導に切り替えました。

(2) 令和3年度富里市保健事業計画について

意見	市の考え方・回答
・本年度に入り、益々新型コロナウイルス感染症が猛威を増していますが、人が集まる事業については、見直しも必要ではないかと思えます。 ・乳幼児の新型コロナウイルス感染がデルタ株により増えているので、感染拡大防止により一層注意をお願いします。 ・十分な感染対策をとっての実施をお願いします。 ・訪問指導等組まれています、この異常事態の中大丈夫なのか。	・令和2年度は新型コロナウイルス感染症の発生、流行により健診をはじめとした事業の実施を中止、または延期することにより対応してきましたが、令和3年度については、会場内における定員の削減や個別検診の拡大などの対策を新たにとり、実施しております。今後も感染対策の徹底に努め、実施してまいります。 ・訪問等については、緊急性のあるものを優先し、感染対策を講じた上で行っています。

2 報告事項

・新型コロナウイルス感染症について

(1) 感染者数の状況

意見	市の考え方・回答
・最近感染者数が増えています。保健所が接触者をトレースできなくなってから性別、年齢の報告だけでは、どこでどのように感染したかが分からず、皆さん自分のこととして見なくなりますので、せめて地域が分かればその地区の人がもっと注意するのでは？ ・市独自のPCR検査をして314人中陽性者はどれくらいいたか。	・県の方針により、個人情報保護の観点から、感染者の地域、地区までの詳細な報告がないため市として情報をお伝えできないものです。 ・陽性者0人でした。

(2) ワクチン接種の状況

意見	市の考え方・回答
・予約状況が思ったより少ないですね。職域接種や大規模ワクチン接種を含めるともう少し割合は上がると思うが、もっと市から呼びかけた方が良いのでは？在留外国人の接種状況はどうなっているか？ ・他の市町村よりワクチン接種が進んでいると思います。事務局の努力と医療機関の協力のおかげです。30歳未満の人の接種率がもっと向上するようにしていただきたい。 ・他市町村に比べてもとてもスムーズに行われていると思います。	・外国人を特定した接種状況の集計はありませんが、窓口にお見えになり、予約を取られる方は多くみられます ・本市の若い世代の接種状況は、9月28日時点で10代66.1%、20代60.3%、30代65.8%と60%を超える方が1回目の接種を終えており、印旛管内の市では最も高い接種率となっております。今後も接種を希望されてる方が予約できる体制を維持してまいります。

・自殺予防対策について

(1) 令和2年度進捗状況について

意見	市の考え方・回答
・コロナ禍において今後、経済・生活問題での増加が懸念されます。貧困家庭へのサポートをきめ細かくしていく必要あり。 ・自殺予防対策の令和2年度進捗状況ですが、10点満点中8.4点だそうです。いろいろな対策をしていることを市民は目にしているのでしょうか。デリケートなことですが、頑張ってください。統計は令和元年度までの推移が載っていますが、令和2年度の活動が令和2年度以降の推移が全国より下回ることを望みます。また、成田市は9月10日から16日までの自殺予防週間のお知らせを広報誌に掲載しています。シトラスリボンプロジェクトの普及も必要と思います。	・貧困家庭のサポートについては、ケースの内容によりますが、生活支援課・社会福祉課・子育て支援課・健康推進課で連携し対応しています。 ・市でも3月の予防月間についての広報掲載、ホームページに自殺予防対策の進捗状況の結果を掲載予定です。自殺予防週間については9月の広報に掲載しています。 シトラスリボンプロジェクトは新型コロナウイルスに感染された方や医療に携わる方に寄り添い相手を思いやる気持ちを表すことで、偏見や誹謗中傷をなくすような関係づくりを目指しています。富里市でもホームページで「広めよう！シトラスリボンプロジェクト」として賛同、推進しています。

3 その他

意見	市の考え方・回答
・コロナ禍での日頃の活動、ご苦労様です。今の状況では、無理をしない事業計画で OK と思います。政府の今のやり方ではコロナの収束は長引くでしょう。富里市としては、特に東京、東葛地方との接触がある企業、学校への注意喚起を行い、ワクチン接種の接種割合を上げること。市長からの防災無線での PR もよい。各戸（国勢調査のように）にチラシやパンフレットで訴えるのも手かと思います。（日本語以外も利用して） ・新聞チラシで、人間ドックが各市町村の補助で受けられると有りましたが、残念ながら、富里市の助成額が少なかったです。他市町村と同額まで上げることが出来ないでしょうか。（助成額が上がればもっとドックの受診者が増えると思います。） ・色々コロナ禍で大変だと思います。今後ともできることを協力したいと思います。よろしくお願いします。	・市町村向けの啓発として、市広報やホームページを活用しているほか、新聞折り込みによりチラシの配布を行いました。 8月7日付け 緊急事態宣言に基づく協力要請 9月1日付け 若い世代の皆さんへ向けたワクチン接種勧奨 ・令和4年度に上げる方向で検討中とのことです。（担当：国保年金課）